

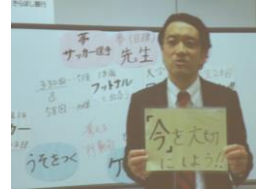


旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信 3月号
令和2年3月8日発行

今を大切にしよう

校長 渡邊 重幸

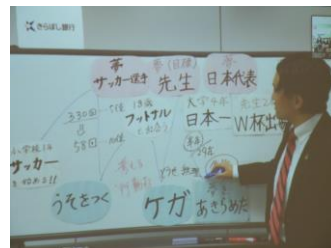
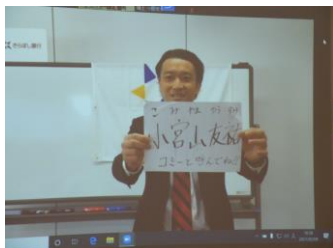


今年度は4月7日に1回目の緊急事態宣言があり、約2か月の臨時休校となりました。その後、6月から分散登校となり、やっと通常の登校が再開されたのは6月22日からです。部活動もその日から第1段階として再開されました。しかし、再開された学校生活は一変しました。ソーシャルディスタンスをとり、3密を避け、マスク着用が必須となり、班になって楽しく会話しながらの給食も、前を向いて静かに黙々と食べるなど、「新しい生活スタイル」が定着してきました。夏休みも2週間短縮し、教育課程も休校期間の遅れを取り戻すために大幅な変更や行事の削減を強いられました。一方で、コロナ禍への対応がきっかけとなり学校教育のICT活用も一気に加速しました。Zoomを使っての全校朝礼、生徒会朝礼も格段にうまくなったのは事実です。また、生徒自ら考えた、密にならない運動会種目も新たな学校行事の収穫となりました。まもなく、2回目の緊急事態宣言も解除となると思います。今後も「中止」ではなく、どうやったら「実践」できるかを模索していきます。この一年は、これまで経験したことのない一年となりました。制限された中での学校生活は依然続くと考えられますが、皆で協力し乗り越えていきましょう。

最後になりましたが、一年間、教育活動を支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様に、心より御礼申し上げます。

さて、2月9日（火）に2年生を対象に、日本サッカー協会が主催する「夢の教室」を行いました。今回は、「夢先生」として元フットサル日本代表の小宮山友祐先生に、Zoomを通してお話していただきました。小宮山先生は2009年からは4年間主将を務め、2012年にはアジアを制覇しました。現在は、バルドラール浦安の監督に就任しています。

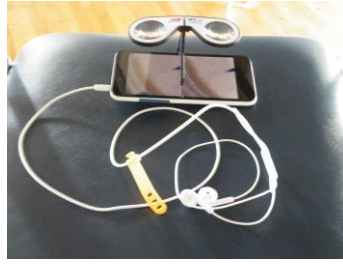
1クラス90分の授業で小宮山先生の自己紹介、現在に至るまでのエピソードや自らが経験した挫折や苦難についてお話いただきました。怪我をし、挫折した時の口癖は「どうせ、無理！」なげやりだった小宮山先生は一度別な道（高校の教師）に進みます。しかし、すべてが中途半端となり「今を大切にしよう」と考え、当初の「夢」に向かって全力で挑戦し現在に至っています。その他にも「自分自身に嘘を付くのは良くない」「目標には期限があるが、夢には期限がない」等といったお話もいただきました。また、生徒は「夢シート」に自分の夢や今後夢のためにできることについて記入し、自らを見つめ直すことができました。最後に代表生徒が感謝の言葉を述べています。ぜひ、HPでご確認ください。



＜VR修学旅行＞

3月1日（月）にVR（バーチャル）修学旅行を実施しました。この企画は修学旅行に行けなかった3年生のために、練馬区教育委員会が全中学3年生を対象に行った代替行事です。

生徒は360度VRを通して、京都や奈良の観光を楽しみました。レンタルスマートフォンに簡易ゴーグルを付け、思い思いに自分の好きな景色を眺めていました。また、清水の舞台から飛び降りたり、奈良公園では近距離で鹿を見たりとVRならではの体験ができ、生徒は楽しそうに体験していました。さらに、この企画の一つである「未来レター」は自分が二十歳になったら届く手紙です。5年後の自分に何を書いたのでしょうか。



＜ゴールボール教室＞

3月4日（木）にロンドンパラリンピック「ゴールボール」金メダリスト、そして2020年度日本代表強化選手の安達阿記子選手にお越しいただきました。対象は第1・2学年で、講演会および実技体験を実施しました。

講演会では「夢に向かって！」と題して、お話しいただきました。安達選手は14歳の時に右目に黄斑変性症を発症し19歳で左目も発症しました。顔を洗って鏡を見たら自分の顔がのっぺらぼうに見えたそうです。弱視で中心暗転なので真ん中が常に白っぽくチカチカして見えるそうです。落ち込んでいた安達選手ですが、今は「ゴールボール」と出会い、夢に向かって挑戦し続けています。

実技では、6人一組でアイシェードをしたままボールをバトン代わりにリレーしたり、3人一組でボール回しをしました。声や拍手を頼りに上手にコントロールしていました。最後に3対3で試合をしましたが、ボールの中の鈴の音を聞き、うまくボールをキャッチしていました。

安達選手、東京開催でも金メダル目指して頑張ってください。旭中生全員で応援しています。



＜落語教室（桂 笹丸先生）を実施します＞

日時：3月12日（金）14時30分から15時20分まで

講師：桂 笹丸先生

井手窪 泉先生（お囃子）

会場：本校体育館

対象：第3学年

内容：・寄席の基礎解説

・太鼓の解説

・太鼓体験（各クラス男女1名 計4名）

・落語の基礎解説

・落語(小話)体験（各クラス男女1名 計4名）

・笹丸先生による落語

（桂 笹丸先生紹介）

出身地：東京



芸 歴；

平成26年(2014年)3月 桂竹丸に入門
前座名「竹わ」

平成26年(2014年)4月 楽屋入り

平成30年(2018年)5月 ニツ目昇進
「笹丸」と改名